

(別紙4(2))

事業所名 笹丘ふれあい館

作成日: 令和元年7月4日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議に薬剤師、公民館館長、小学校関係者、地域で活動している有識者、知見者等に参加を要請し、会議に新しい風を取り込み、会議の内容や議題を検討し、ホームの運営や業務改善に取り組んでいく。	利用者の家族が参加しやすい日程に合わせて会議を開催し、家族の意見や要望、問題点等を話し合い、運営推進会議で検討しながら、さまざまな問題に対応出来る会議を推進していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	職員の勤務体制や出勤職員の状況を考慮しながら、利用者と職員が散歩や買い物に出かけるなど、利用者の生きがいに繋がる外出支援に取り組んでいく。	日常的な外出の支援に取り組み、利用者の希望を聞きながら担当を決めて外出レクを企画し、利用者の生きる力を引き出せるような外出の支援に取り組んでいく。また、家族に協力を要請し利用者と外出できる取り組みを支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。